

ここが大好き



【学校教育目標】
夢にむかって 今 キラリ
- なかよく・かしこく・すこやかに -
令和5年5月15日
大仙市立南外小学校

図書ボランティアさんに感謝 本の借り方 覚えたよ！



8日(月)、図書ボランティアとして毎年お世話になっている渡邊郁子先生から、1年生の子どもたちが図書

室の利用の仕方を教えていただきました。図書室内での約束、本を探すときの秘密、そして借り方など、1年生は興味津々の眼差しでお話を聞くことができました。普段は何気なく見ている図書室内には、たくさんの工夫があることがお話を通して分かりました。

さらに9日(火)からは「お話タイム」が始まりました。これは、朝の読書でボランティアさんたちが読み聞かせをしてくれる時間です。この日は1年生と2年生の教室で行われましたが、子どもたちはすぐにお話の世界に引き込まれていました。読み聞かせは、子どもを読書好きにするきっかけとなり、また話を静かに落ち着いて聞く習慣も身に付きます。このような取組を生かし、本に親しむ子どもたちを増やしていきたいものです。

かけ足運動スタート

持久力の向上を目指して

体を動かす心地よさを感じながら、体力の向上を図る業間運動が始まりました。まずはかけ足運動です。気温や湿度を見て、毎週水



曜日に取り組みます。子どもたちは日々の結果をカードに記録しながら、最終的には秋のマラソン大会で成果を発揮することになります。

昨年末に行われた南外地区の学校保健委員会において、小中学生ともに持久力の面で課題があるという報告がありました。確かに子どもたちの様子を見ていても、長い距離を走ることを苦手と感じる子どもが多いように見えます。持久力を付けるのも、努力の積み重ねです。自分自身の記録へ挑戦する姿を期待しています。

縦割り清掃

協力と思いやりの心を

異学年交流の一つ、縦割り清掃が始まりました。これは「縦割りで勤労する経験を重ね、学年に応じた責任感と自己有用感を養う」ことをねらいにしています。初めはそれぞれの役割が曖昧な様子でしたが、「〇〇さん、ここを雑巾で拭いて」「次はそこだよ」と呼びかける高学年のリーダーシップの下、少しずつ集団としてまとまって取り組む姿が見られるようになりました。



下学年の面倒を見ながら清掃に取り組んでいく上学年にとっては、今後、いろいろな悩みや困難が出てくることと思います。それらを工夫して乗り越えていくことで、心の成長、そして自己有用感の高まりへとつなげてい



たいと思います。また、下学年にとっても、上級生への憧れやその姿を見習う気持ちを育てる機会にしていきたいと思

無事故が一番の願い

春の交通安全運動

11日(木)から全国一斉に春の交通安全運動が実施となりました。学区内のあちらこちらで、登校する子どもたちを見守る地域の方々や校外指導部の保護者の皆様の姿が見られます。心より感謝いたします。

学校ではすでに集団登校がスタートし、先月には交通安全教室も行われました。登校班としてもちょうど慣れてきた頃であり、気が緩みやすい時期でもあります。安全についての日々のお声かけをお願いするとともに、登下校に関して気になることがございましたら、遠慮なく学校にお知らせください。



キラリ★みどいっ子

☆第2023年度 第25回 レインボーカップ

準優勝 大仙 SC

☆第25回 あきた南北ジュニア強化サッカー交流大会 さくらカップ

第3位 大仙 SC

